

新社会人にマナー伝授

大垣西濃信金 取引先社員を対象



ペアになりお辞儀の実践練習をする新入社員
＝大垣市恵比寿町、大垣西濃信用金庫本部

大垣西濃信用金庫は2日、取引先企業の新入社員を対象にした研修を大垣市恵比寿町の同金庫本部で実施した。西濃地域を中心に13社から24人が参加し、ビ

ジネスマナーなどを学んだ。

主に県内や愛知県で活動するキャリアアカウンセラーの三ツ口和美さんが講師を務めた。三ツ口さんは「新入社員からは、上司が忙しいので声をかけられないという悩みをよく聞くが、長く組織にいる人間は、何かあったらすぐ質問に来てほしいと思っている」と語り、自発的にコミュニケーションを取ることの重要性を強調。

あいさつのポイントを、その4文字から「明るく・アイコンタクト」「いつでも」「先に」「続けて」行うことだと説明した。正しい立ち姿勢やお辞儀の実践練習もあり、参加者は首を曲げ

ずに腰を折る動作などをペアになって確認し合った。
新入社員研修は7日にも実施し、同金庫を含む24社の66人が参加する予定。

(小森直人)